

同時発表：
筑波研究学園都市記者会（資料配布）
文部科学記者会（資料配布）
科学記者会（資料配布）



文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム 第15回ナノテクノロジー総合シンポジウム (JAPAN NANO 2017) 開催について

平成29年1月23日14時
国立研究開発法人物質・材料研究機構

ナノテクノロジープラットフォーム事業は、微細構造解析、微細加工及び分子・物質合成の3つの分野で最先端のナノテクノロジー施設・設備を有する26研究機関が、全国の産学官の研究者に対して、利用機会を提供し、イノベーションにつながる研究成果の創出を目指す文部科学省の委託事業です。このたび、事業活動の一環として「第15回ナノテクノロジー総合シンポジウム (JAPAN NANO 2017)」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

1. 会議の内容と期待される成果

今回の「ナノテクノロジー総合シンポジウム」では、ナノテクノロジープラットフォームによる最新の成果の報告とともに、「超スマート社会の実現に向けたナノテクノロジー」を主題として、超スマート社会の実現に必要とされるコア技術としてIoTシステム構築、センサー、安全・安心などに関わるナノテクノロジー・材料技術の最新の研究開発を展望します。

総合科学技術・イノベーション会議／物質・材料研究機構の橋本和仁氏による基調講演「超スマート社会(Society5.0)に向けて」をはじめ、米国国立衛生研究所の小林久隆氏による「がんの光免疫治療法」に関する講演など、国内外の第一線の研究者に、IoTシステム構築、ナノ診断・治療、センサー、安全・安心等の取り組みや展望をお話しいたします。

シンポジウムに参加される皆様には、ナノテクノロジープラットフォームの活動ならびに、超スマート社会の実現に向けてのナノテクノロジーの研究動向を知っていただく場となる事を期待しております。

2. シンポジウム概要

- (1) 開催日時：2017年2月17日（金） 10:00 - 17:10
- (2) 場 所：東京ビッグサイト 会議棟1階レセプションホール（東京都江東区有明）
- (3) 使用言語：英語／日本語（同時通訳付）
- (4) 主 催：国立研究開発法人物質・材料研究機構
- (5) 参加費：無 料
- (6) 参加申込方法：シンポジウムへの参加をご希望の方は下記URLよりお申込ください。
<http://nanonet.mext.go.jp/japannano/2017/>

3. 問い合わせ先

シンポジウムに関すること：

〒305-0047 茨城県つくば市千現1-2-1

国立研究開発法人物質・材料研究機構

ナノテクノロジープラットフォームセンター運営室

平原奎治郎（ひらはら けいじろう）

TEL:029-859-2134 FAX:029-859-2292

E-mail: hirahara.keijiro@nims.go.jp

広報に関すること：

国立研究開発法人 物質・材料研究機構
経営企画部門広報室

TEL:029-859-2026

E-mail: pressrelease@ml.nims.go.jp